

はじめに

8月21日に島根大学看護学科2年次前期の試験を終え、22日に日本を出発しました。乗り継ぎを経て、8月23日の朝にアメリカ・クリーブランドに到着しました。翌日の8月24日から授業に参加し始め、4週目を迎えています。ケント州立大学では、Asian Cultural Club というアジアに関する学生団体と、Nursing Association Club に所属しました。これからさまざまなイベントが開催されると思うので、できるだけ積極的に参加し、多くの人と交流したいと思っています。

大学生活

現在、Intro to Professional Nursing、General Psychology、Introduction to Public Health、The New Pangea、Flashes 101、Beginning Yoga、Pilates を受講しています。すべての授業が異なる場所で行われるうえ、キャンパスもとても広いため、島根大学にいたときのように移動できないことが大変です。また、授業の内容を英語で理解することも難しく、毎日苦勞しています。The New Pangea という授業では、「Who are you?」「How are you in the world?」「What would you like to...?」など、自分自身について深く考える課題があります。また、Public Health の授業では、アメリカで死亡率の高い病気について学ぶなど、難しい内容も多いですが、興味深く学ぶことができています。Yoga では、汗をかくほどしっかりと体を動かします。1年生から4年生まで、またさまざまな専攻の学生が受講しているため、日本の大学とは異なる環境で授業を受けていることを実感します。英語の面では、特に Pilates と Yoga が難しいです。体のどの部分をどのように伸ばすのかを英語で説明されても理解できないことが多く、先生の動きを見ながら行うため、首をずっと先生の方向に向けていなければならないこともあります。それが大変だと感じています。それ以外の授業では、iPad にスライドを取り込み、そこに直接メモを取っています。分からない単語があれば、その都度パソコンで調べながら授

業を受けています。正直なところ、英語ができるようになっていくという実感はまだありません。また、もう少し医療について学べる授業を選択すればよかったと少し後悔しています。友達から、解剖学の授業があると聞いたので、**Spring Semester** ではぜひ受講したいと思っています。

現地での生活・季節のイベント

到着した初日には、**Blast Off** という新入生歓迎イベントのようなものがありました。さまざまな学生団体がブースを出して活動を紹介しており、Tシャツなどのグッズもたくさんもらうことができました。大学には本当に多くの団体があることを知り、これからさまざまな活動に参加してみたいと思いました。また、9月12日には **Kent State University** のフットボールの試合を観戦しました。当日は雨でしたが、ブラスバンドの演奏やチアリーダーのパフォーマンスなど、試合以外にも楽しめるものがたくさんありました。正直、試合中に何が起こっているのかはあまり理解できませんでしたが、最後には勝ったので良かったです。アメリカの大学スポーツの雰囲気を実際に体験できたことは、とても印象に残っています。

ルームメイトはとても優しく、スラングの意味を教えてくれたり、私が疑問に思ったアメリカの文化を聞いたら丁寧に教えてくれるのでとても助かっています。

印象に残った出来事・そこから得た学び

Kent State University はファッションの分野でも有名ですが、実際に大学生活を送ってみると、ファッションを含め、さまざまな場面で多様性を感じます。例えば、男性がミニスカートを履いていたり、どのような体型の人でもショートレギンスを履いていたりするなど、どのような人がどのような服を着ていても周囲から浮いているように感じません。誰もが自分の好きな服を着ていることが自然に受け入れられているように感じます。ここでは人の目を過度に気にする必要がなく、自分らしくいられることがとても心地よいと感じています。また、授業中の学生の積極性にも驚きました。先生が話してい

る途中でも、学生は普通に手を挙げて質問します。また、先生も学生の質問に対してすぐに反応し、会話をしながら授業が進んでいきます。これは日本の授業との大きな違いで、私にとってはカルチャーショックでした。一般的に、発言しなければ自分の存在が埋もれてしまいます。ここでは積極的に授業に参加する学生が多いため、受動的な姿勢でいると、得られるものも少なくなってしまうと感じました。今後は、間違いを恐れず、できるだけ自分から発言することを意識したいと思います。さらに、**Kent State University** には犬のトレーニングに関する専攻もあり、大学内では訓練を受けている犬を比較的良好に見かけます。食堂で見かけることもあります。黄色いベストを着ているため、訓練中の犬だとすぐに分かります。さまざまな場所で犬を見かけるので、慣れない環境での生活の中で、とても癒されています。

自分自身の変化・今後

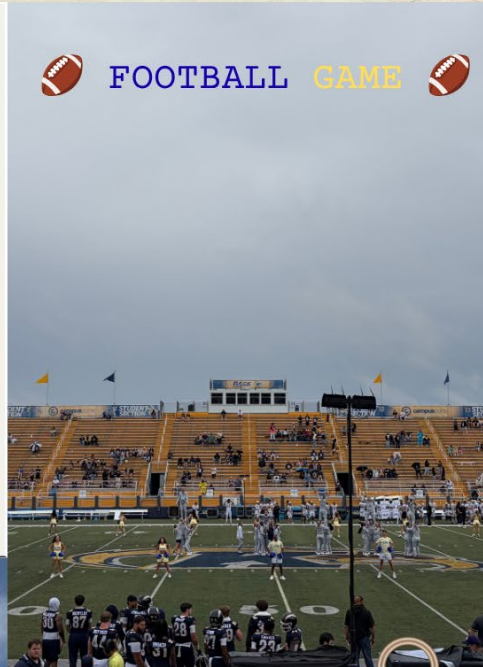
現在、英語が上達しているという実感がなく、不安を感じています。むしろ、毎日「まだ自分にはできないことがたくさんある」ということを実感させられているように感じます。ある程度は英語を話すことができるため、生活すること自体はできます。しかし、グループで会話をしているときには、話についていけず、取り残されてしまうこともあります。英語を分かりやすい英語に言い換えてくれる友達もできましたが、1年後には、そのような助けがなくても会話を理解できるようになりたいと思っています。また、1年間という明確な期限があり、その期間が終われば日本に帰らなければならないという環境で生活することは、今まで経験したことがありません。そのため、毎日を過ごしていてもどこか不思議な感覚があります。まだ始まったばかりの留学生活ですが、限られた1年間だからこそ、一日一日を大切に、できるだけ多くのことに挑戦したいと思います。

2026/09/15



AMERICAN SWEETS 🇺🇸

🏈 FOOTBALL GAME 🏈



⚡ BLAST OFF ⚡



NURSING CLASS 🩺